

WRO Japan 2019 愛知地区予選会
参加規約

WRO は、教育的なロボット競技への挑戦を通じて、世界中の若者・子どもたちの参加を募り、彼らの創造性と問題解決力を育成することを目的として活動しています。日本においてはさらに、明るい未来社会づくりを目的とした将来の科学者・技術者づくりとして、青少年の科学技術への興味拡大、世界で活躍する人材育成、および科学技術教育における指導者支援、育成の活動を行っています。

WRO はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。いずれかが欠けても開催・運営をすることは困難です。ご協力いただいている皆様に心から感謝いたします。また、参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。

2019 年 6 月
WRO 愛知地区予選会実行委員会

この参加規約は、WRO Japan 2019 愛知地区予選会（以降、予選会）への参加にあたって適用されます。

この参加規約に規定されていない事項は、WRO Japan 2019 決勝大会 参加規約に準拠いたします。

1. 参加対象

以下の活動からの参加を対象とします。

- ・ 学校からの参加
 - ・ 大学・専門学校等による小中学生の支援活動や、NPO・企業・団体における CSR 活動、およびボランティア・ベースの支援活動からの参加
 - ・ 公共団体や科学館等の公共施設による小中学生支援活動からの参加
 - ・ 家庭からの参加
 - ・ 私塾や営利のロボット教室からの参加 *
- * 例えば、「当教室から WRO 入賞者が出ました」、「当教室から WRO にチャレンジしよう!」、といった宣伝による生徒募集活動など、私塾や営利のロボット教室等を含む企業、団体、個人にて WRO 参加を営利目的に利用することはおやめください。

2. 競技の種類

- ・ エキスパート競技：エレメンタリー部門、ジュニア部門（上級者対象。予選会、Japan 決勝大会を経て、国際大会を目指します。）
- ・ ミドル競技：エレメンタリー部門、ジュニア部門（中級者対象。予選会を経て、Japan 決勝大会を目指します。国際大会参加はありません。）
- ・ ミドル競技は Japan 決勝大会を目指しますが、経験の浅い中級者を対象としています。ミドル競技

に参加した翌年以降は選手のレベルアップのため、エキスパート競技へチャレンジしてください。上位入賞をするために、同じ参加者が何回もミドル競技に参加するようなことはおやめください。指導者、コーチ、予選会主催者は、エキスパート競技へのチャレンジを促すよう指導をお願いします。

※ 参加に必要な機材、費用は、参加チームにて準備してください。

3. 参加資格

(1) 対象年齢と所属

A. レギュラーカテゴリー及びオープンカテゴリーの選手

エレメンタリー部門：2019年に12歳になるまでの参加者

ジュニア部門：2019年に13歳から15歳になる参加者

(早生まれの参加者については、年齢下限の特例に関する注記参照)

注記：

- ・参加者は上記の対象年齢より歳が上であってはならない。
- ・対象年齢よりも歳が下の参加者は、他のメンバーが対象年齢ならば参加できる
- ・特に、早生まれの参加者について
2020年1月1日~4月1日に13歳になる参加者は、他のメンバーが対象年齢ならばジュニア部門に参加できる
2020年1月1日~4月1日に16歳になる参加者は、他のメンバーが対象年齢ならばシニア部門に参加できる
- ・その他、同じ学年でなくても、他のメンバーが対象年齢ならば参加できる

(2) チーム

- A. チームは、選手2名または3名と、コーチ1名であること。
- B. コーチは20才以上の成人で、日本語でのアナウンス、大会参加に必要な書類提出等に対応できること。
- C. 一人の選手は複数のチームに参加できない。
- D. 一人のコーチが複数のチームに参加できる。
- E. コーチは事前に生徒にアドバイスや指導ができるが、競技の間はチームの生徒のみで考えて参加しなければならない。
- F. 一つのチームは、一つの競技にのみ参加できる。(コーチは複数カテゴリー、競技に参加可)。
- H. 一つのチームは、複数の予選会には参加できません。

上記の違反が判明した場合は、Japan 決勝大会に選抜されたとしても、その選抜を取り消します。

(3) ロボットについて

大会に参加するロボットについては、チームで話し合いオリジナルのロボットの戦略を考えること。

4. 予選選考会について (ミドル競技エレメンタリー部門のみ)

ミドル競技エレメンタリー部門は各予選選考会から愛知地区予選への選抜について各予選選考会より選抜された参加チームにて、愛知地区予選に参加していただきます。

予選選考会の競技内容は、基本的には WRO 愛知地区予選 の競技ルールに準じた内容となっています。一部、同競技の技術要素を取り入れた競技内容として、各予選会において決定されている部分もあります。

A. 各予選選考会からの選抜条件

各予選選考会にて優秀チームを選抜します。選抜されたチームは 愛知地区予選に参加していただきます。

なお、予選選考会からの優秀チームの選抜方法に関しては、各予選選考会主催者によって決定されま

B. 各予選選考会からの選抜数

全予選選考会参加チーム数確定後に WRO 愛知地区予選実行委員会にて決定し、予選選考会へ通知

します。

5. WRO Japan 決勝大会への選抜について

(1) 選抜候補チームに対し、予選会当日に WRO 愛知地区予選会実行委員会が面接を実施する。

- ① ロボット製作方法や機工についての質問
- ② プログラミングについての質問
- ③ その他質問

(2) 下記事項について総合的に判断し、WRO 愛知地区予選会実行委員会が選抜する。

- ① ロボットおよびプログラミングの製作能力および説明能力
- ② 競技の得点
- ③ ゴールの有無
- ④ サプライズルールへの対応

(3) WRO 愛知地区予選にて、WRO Japan 決勝大会参加チームに選抜された場合、愛知地区予選代表チームとして 2019 年 8 月 25 日（日）開催の WRO Japan 決勝大会に参加して頂きます。愛知地区代表チームとして WRO Japan 決勝大会への参加ができないことがわかっている場合は、WRO 愛知地区予選会 には参加できません。但し、WRO 愛知地区予選会 参加申込時にその旨、通知を行うことにより、「Exhibition」参加で出場することができる。

(4) WRO Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイトをご参照ください。

URL : <https://www.wroj.org>

(5) WRO Japan 決勝大会への参加選手は、WRO 愛知地区予選会 の参加選手と同じ選手であること。但し何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認める。

(6) コーチは WRO Japan 決勝大会から変更されてもよい。

(7) WRO Japan 決勝大会選抜チームが不可避の理由で参加を辞退した場合、次点チームの WRO Japan 決勝大会参加を認める場合があります。当該チームへの WRO Japan 決勝大会への繰り上げ参加決定の連絡は、WRO 愛知地区予選会 の終了後、3 日間までとし、運営事務局より通知を行います。それ以降の繰り上げ参加はなしとする。

6. 表彰

レギュラーカテゴリー エキスパート競技では、競技において優れた成績をあげたチーム、および主催者が特に表彰に値すると認めたチームを表彰する。ミドル競技では、競技において優れた成績をあげたチームを表彰する。

7. 参加費

参加者 1 人あたり 2,000 円

参加確定後、事務局が指定する口座へ振込となります（手数料は参加者にてご負担ください）。
指定された期日までに入金してください。

参加費の振込をもって 愛知地区予選会への参加登録完了となります。

なお、参加確定後に参加を辞退されても、参加費の返却はいたしません。

※注：愛知地区予選会参加のための旅費は参加チーム負担となります。

8. 愛知地区予選会への参加登録

(1) 愛知地区予選会参加チームは、指定の登録フォーマットに必要情報を入力してください。

(2) 参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域、選手名、コーチ名については、WRO 公式データとして取扱い、公表するものとします。

(3) チーム名、所属 各掲載制限上、チーム名の文字数は 20 文字を上限とさせていただきます。また、チーム名には、機種依存文字及び 半角カナは利用しないでください。チーム名は、公序良俗に反しないものとしてください。

(4) 参加チームコーチ・参加選手・保護者は、大会責任者の設けた競技内容・競技規則、及び WRO 愛知地区予選会参加誓約書の内容を理解し、承諾したうえで誓約書にサインを行い、運営事務局へ電子メールもしくは郵送をしてください。

9. 連絡手段と内容

(1) 運営事務局と参加チームコーチとの連絡は、電子メールを利用いたします。参加チームのコーチは逐次確認できる電子メールアドレスを確保しておいてください。緊急の場合のみ電話を利用します。また、上記連絡用の電子メールアドレスには携帯電話を受信機としたものは登録しないでください。添付ファイルによるやりとりにより不自由があることと、配信エラーが多くなることが理由です。

(2) 準備段階、競技当日における参加チームへの各種伝達事項は適宜、事務局から発信されますので、

それに従ってください。注意点や期日等については特に遵守してください。

- (3) 愛知地区予選会競技内容、運営への問い合わせは、参加チームのコーチから直接事務局までご連絡下さい。

10. 個人情報の取り扱い

参加およびアンケート等により収集した個人情報は、主催者である 愛知地区予選実行委員会 が管理し、WRO および WRO 愛知地区予選会 がより一層参加者の皆様のご期待に添うための資料として、情報提供サービス/輸送・配送サービスに活用させていただくことがあります。また、収集した個人情報を第三者機関に提供することはありません。

11. 著作権および肖像権

- (1)大会当日の参加チームの作成物につきましては、全て主催者、共催者が参加チームと著作権を共有することとします。また、主催者、共催者および協力団体などが学会、書籍、Web、セミナーなどで参加者の著作物を引用する場合があります。
- (2) 大会当日、各チームが活動している様子を、ビデオやカメラで撮影させていただきます。これら当日に撮影した写真、画像、ビデオ類は、主催者、共催者や大会スポンサーおよび協力者、各種メディアにおいてホームページや記事、広告などの広報用、または参加チームの技術向上のために使用する場合があります。当日作成いただくロボットやプログラムにつきましても同様とお考え下さい。広報を行う場合には、参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域までとし、以外の選手名、コーチ名、住所、電話番号等の情報については一切公開せず情報の漏洩のないように配慮いたします。ただし、選手名、コーチ名については、個別に確認、了承されたものについてはこの限りではありません。

12. 大会休止

- (1) WRO 愛知地区予選会 はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。どちらが欠けても開催・運営をすることは困難です。いずれか一方でも不足した場合は、大会を縮小、休止することがあります。
- (2) 大会運営にあたって自然災害含め、予期せぬ大きな問題、解決できない大きな問題が発生した場合、大会を縮小、休止することがあります。

13. 相互協力、相互敬意の言動

参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上で互いに敬意を持って活動してください。

敬意を持たない言動には注意がなされ、そうした言動が続くような場合には大会、関係行事への参加を禁止する場合があります。

以上

変更履歴：

2019. 6. 29

Ver. 1.0 新規作成